



# 与野八幡小だより

学校教育目標

- ・自ら学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子

「夢と希望と感動をはぐくみ、子どもが輝く学校」 児童数738名

web アドレス <http://yonohachiman-e.saitama-city.ed.jp>E-mail : [yonohachiman-e@saitama-city.ed.jp](mailto:yonohachiman-e@saitama-city.ed.jp)

TEL 048-854-5561 FAX 048-854-5560 所在地 〒338-0003 中央区本町東5丁目23番14号

子ども同士、子どもと社会との「豊かなかかわり合い」を大切に

校長 金 銅 孝



八幡通り沿いのフェンスに、昨年中央区コミュニティ課が植えてくださったバラが、つぼみをたくさんつけています。開花が楽しみです。新学期が始まり一か月。新しい出会いの中で、子どもたちは少しばかりの緊張感をもちながら、どの学年も落ち着いた学校生活を送っています。保護者の皆様には、ご多用の中、授業参観・懇談会や引き渡し訓練にご来校いただき、ありがとうございました。

さて、今年度も、4月17日（月）に「一年生を迎える会」を実施しました。昨年度の代表委員が中心となって進めた楽しい会の最後に、6年生が1年生をおんぶして退場することが恒例となっています。今年も、かわいい1年生をおんぶしたときの6年生の笑顔に、最高学年になった喜びと、1年生の世話をしっかりしていこうという気持ちが表れていました。異学年の子ども同士の交流の大切さを改めて実感しました。

また、4月25日（火）には、東京オリンピック・パラリンピックに向けた教育活動の一環として、6年生のスポーツ義足体験「ユニバーサル・ラン」を実施しました。当日は、中京大学の池田樹生選手と池田選手の競技用義足を開発されている遠藤謙氏にご来校いただきました。400メートル57秒40の日本記録をもつ池田選手のデモンストレーションを見せてもらったり、全員が、子ども用に開発されたスポーツ義足を付けて歩く体験をしたりしました。そして、池田選手のパラリンピック出場という夢の実現に向けた努力と、それを支える遠藤氏の義足の開発を通じた障害者スポーツについてのお話を聞くことができました。これまで学ぶことの少なかった障害者スポーツを体験し、アスリートと交流することを通して、子どもたちがその素晴らしさを実感するとともに、「共生社会に向けた心の在り方」を学ぶ機会にもなりました。

池田選手は、4月29日（土）に行われた「第51回織田幹雄記念国際陸上競技大会」において、100メートルT44クラスに出場し、見事2位になりました。記録は12秒18です。これからの活躍にみんな注目、応援していきたいと思っています。

今年度も、豊かなかかわり合いを大切に、子どもの笑顔がいっぱいになる学校を目指します。

連休明けから、運動会の練習も本格化します。楽しい連休を有意義にお過ごしいただくとともに、連休疲れを残さないように体調管理にも十分ご配慮いただきますようお願いいたします。

